

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和2年度事業点検・評価調書

4- I -14

4- I -14

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	外国人観光客の受入環境整備
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	14 トイレの洋式化		事業主体	佐渡市観光振興課
			関連団体	佐渡市建設課、(株)ゴールデン佐渡
事業実施期間	H28～R4			
事業概要	【事業目的】 ○ トイレの洋式化により外国人観光客の受入環境整備を図る。			
	【事業内容】 ○ 市内全域における主要な既設公衆トイレの洋式化整備について、計画的に実施する。 ○ 民間施設のトイレについて洋式化を推進する。			
事業計画と実績	【R2年度計画】 ● きらりうむ佐渡から京町までのまち歩きルートに範囲を絞り、公共施設及び商店等のトイレ洋式化の確認調査を実施する。 和式のみトイレだった場合は交付金を活用した改修支援策を紹介する。 ● 主要道路沿い以外の市所有観光施設のトイレ洋式化を検討し促進する。			
	【R2年度実績】 ● 小木直江津港路をご利用されるお客様への対応として、国道350号線(羽茂地区)沿いふすべ村のトイレ洋式化を実施した。 ● 交付金を活用した民間施設のトイレ改修にかかる相談を行った。			
課題・今後の取組	【課題】 ■ 商店等民間のトイレ洋式化には民間事業者の費用負担が課題となっている。			
	【今後の取組】 ■ 交付金を活用した民間施設のトイレ改修支援を行う(観光庁等の補助金紹介) ■ きらりうむ佐渡から京町までのまち歩きルートに範囲を絞り、公共施設及び商店等のトイレ洋式化の確認調査を計画・実施する。			
事業評価	【事業の達成度】 〔 a (b) c 〕 ◇概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。			
	【事業実施の効果】 〔 a (b) c 〕			
	【総合評価】 〔 A (B) C 〕			

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。